

究極のがんマネジメント Supportive CareにおけるBeyond Evidence ～チームで取り組むQOL改善と治療効果の向上～

日時: 2024年11月9日(土) - 10日(日)

場所: 奈良県総合医療センター 1階メインホール

奈良県奈良市七条西町2丁目897-5

プログラム(予定)

11月9日(土曜日) 11:30開始予定 18:30終了予定

Opening remarks

Session1 (Educational Solution Seminar)

1: Keynote Address

Supportive CareにおけるBeyond Evidenceとは

■ランチョンセミナー 共催: アストラゼネカ株式会社

2: Interactive Discussion: がん薬物療法や支持療法を有効かつ安全に行うためのエビデンスと問題提議、意見交換

(1) PBPMによる副作用対策を多職種で考える、(2) 化学療法中の栄養サポート

(3) 骨転移患者のしびれ・疼痛、(4) アピアランス

■イブニングミナー 共催: 大鵬薬品工業株式会社

11月10日(日曜日) 9:00開始予定 13:00終了予定

1: Interactive Discussion 「行動変容の知識とスキル」

2: 全員参加型症例検討 (各職種の視点に基づくアプローチ)

3: 総括、クロージング

*「検討症例」は参加応募者から募ります(症例が採択された場合は参加費を無料とさせていただきます)。

症例応募方法: ①氏名、②所属、③副作用名、④症例詳細をA4版1枚としてワードファイルにまとめ、メール添付にてセミナー運営事務局 secretariat@jhope.jp にお送りください。症例の募集期間: 10月7日(月)まで

■ランチョンセミナー 共催: アステラス製薬株式会社

ファカルティ

朴 成和 (東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科)

東 光久 (奈良県総合医療センター 総合診療科)

今村知世 (昭和大学先端がん治療研究所)

内富庸介 (東京慈恵会医科大学 がんサイバパーシブ・デジタル医療学)

遠藤久美 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

鋼持広知 (静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

谷野裕一 (谷野メディカルアソシエイツ/公立那賀病院)

坪井正博 (国立がん研究センター東病院 呼吸器外科)

内藤立暁 (静岡県立静岡がんセンター支持療法センター)

中島 和子 (静岡県立静岡がんセンター看護部)

三浦 理 (新潟県立がんセンター新潟病院 内科)

山本信之 (和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

ゲストファカルティ

石井 均 (奈良県立医科大学 医師・患者関係学講座)

眞野智生 (奈良県総合医療センターリハビリテーション科)

募集要項

対象: 全国のがん医療に携わる医師、薬剤師、看護師 50-60名

参加要件: より良い支持療法の実践を目指し、当日はディスカッションに積極的に参加できる医療者

参加費: お一人8,000円(交通・宿泊費用は参加者のご負担となります。ご了承ください。)

申し込み方法: 下記の登録フォームもしくはQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/vWRDqVsJBWo6hAsp8>

問い合わせ先: セミナー運営事務局(secretariat@jhope.jp)

参加募集期間: 2024年9月9日(月)～10月25日(金)

*定員に到達次第、募集を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みくださいますようお願いいたします。

